

## 新公立病院改革プラン 平成28年度実績報告（浜松市国民健康保険佐久間病院）

### 1 地域医療構想を踏まえた役割の明確化について

（医療機能等指標に係る数値目標に対する実績）

医療機能等の指標	平成28年度 目標（A）	平成28年度 実績（B）	増減 B－A	達成率
救急車受入患者数	253人	267人	14人	105.5%
紹介率	16.3%	44.0%	27.7ポイント	—
逆紹介率	17.7%	41.3%	23.6ポイント	—

- 救急搬送受入患者数は267人で、目標値を14人上回ることができた。
- 定期的に関業医との検討会を開催し、北遠地域内での医療連携体制の強化に努め、紹介率、逆紹介率ともに目標値を達成することができた。

### 2 経営の効率化について

（経営指標に係る数値目標に対する実績）

収支改善に係る指標	平成28年度 目標（A）	平成28年度 実績（B）	増減 B－A	達成率
経常収支比率	96.5%	100.5%	4.0ポイント	—
医業収支比率	55.9%	58.7%	2.8ポイント	—
経費削減に係る指標				
給与費対医業収益比率	111.5%	106.9%	△4.6ポイント	—
材料費対医業収益比率	22.3%	22.5%	0.2ポイント	—
収入確保に係る指標				
入院患者延べ数	17,807人	17,854人	47人	100.3%
入院診療単価	20,255円	20,768円	513円	102.5%
外来患者延べ数	25,444人	26,049人	605人	102.4%
外来診療単価	10,126円	9,974円	△152円	98.5%
病床利用率	81.3%	81.5%	0.2ポイント	—
経営の安定性に係る指標				
医師数	4人	4人	0人	100.0%
企業債残高	466百万円	466百万円	0百万円	100.0%

- 常勤医2名（内科1名、整形外科1名）減により、入院・外来収益は減少したが、経費も見込みより少なかったため、経常収支比率、医業収支比率とも目標を達成することができた。
- 入院の患者数、診療単価は、重篤患者の受け入れもあったこともあり目標値を上回った。

### 3 再編・ネットワーク化について

- 西部構想区域内では、特定機能病院及び地域医療支援病院における二次・三次救急医療体制が整備され、病院が連携し、それぞれの機能を有効に発揮している。

### 4 経営形態の見直しについて

- 当該地域の医療提供体制や住民ニーズから、現行の形態が適切であると考えているため、公設公営の経営形態を維持していくこととする。